

後援会ニュース

発行責任者
平田 益男
TEL 24-0742

増税反対、憲法9条を守り
住民の暮らしと福祉の
向上を願う日本共産党
山内さとる市議（22-5971まで）

山内さとるの

ホームページ

<http://www.yamauti.info>

生活情報を掲載

半田市議会定例会始まる

会期は12月4日～14日まで

半田市議会定例会（12月議会）が始まりました。

山内さちる市議は6日に一般質問を行います、質問内容は半田市消防の広域化の問題点と消防力の充実率、火災件数、事故の特徴などについて問います。

榊原勝彦議員は後期高齢者医療制度の市の対応と大型事業に伴う財政赤字、返済計画など、松本ことみ市議は介護制度とPCB処理施設の今後の対応について問います。



笑顔がいっぱい！ 赤旗まつり

11月4日 秋晴れの大高緑地公園に県下から9000人以上の人達が集まりました。

成岩後援会も30人の方々がマイクロバスで参加、中央舞台の良く見える場所に陣取り、後援会員の手作りモツ煮でなごやかに交流しました。

私は、5歳の孫と子供サッカー教室、さる回し、こまの曲芸などいっぱい楽しみました。

また、松阪直送の松阪牛ステーキ2000円を思い切って孫と分け合って食べたり、うどん、わた飴、くだものなど味の魅力に、ついつい食べすぎ、買いすぎ状態・・・

中央舞台での記念講演、市田書記局長の話は総選挙での日本共産党の躍進なくしては、日本の本当の改革は出来ないということがとてもよく分かりました。京都弁のはんなりとした語り口も私は大好きな方です。

集会の最後にビックニュース！「福田、小沢がひそかに会談」が世論の強い批判を浴び「小沢党首辞任」が入りました。（後にもどる）みんなから驚きの声と拍手が・・・

政治を動かすのは私達！という感覚がみんなの中に流れた瞬間でした。いつ、総選挙になっても党と一緒に・・・私達後援会員もがんばるぞ！

ペンネーム があたらう さんから



上 笠木透と雑花塾の演奏

下 地域コーラスのみなさん



2007年を振り返って

今年は市議選（山内さとる19位、榊原勝彦18位、松本ことみ15位）、参議院選挙（八田ひろこ落選）と二つの大きな選挙が戦われました。後援会の皆さんには大変お世話になり有難うございました。

後援会員をさらに大きくし、多面的な活動を通じて会員同士の親睦を更に深めたいと思っています。

皆さんのご意見やご要望をお寄せください。

1月26日（土）には総会を予定しています、これからも、皆さんの声をお届け出来るよう頑張ります。 後援会事務局より



何でも相談会 今月は

12月15日（土）
午前10時～12時

山内事務所 22-5971



後援会員のひろば

安心して暮らせる街に

90歳を超えるある老夫婦、所得税、保険料が上がり、その上介護認定が下げられたため買い物もスーパーに行かず99円ショップを利用して生活を切り詰めているという。

ある日、病院からの帰り、後ろでボタンと音がした、振り返るとおばあさんが顔から倒れていた、最近2回目だとのこと、1回目は近所の方が救急車を呼んで病院へ、今回は大したことなくそのまま自宅へ、ゆっくり歩いていたのに最近足が上がっていないみたいだと嘆いて見えた。

タクシーを使うとお金が高くて・・・、ヘルパーさんもりハビリだけ。

アパートに住む一人暮らしのお年寄り、知人宅へ行く途中でたおれ救急車で病院へ、治療を受けて自宅へ帰ったという。

核家族、また、子供に迷惑をかけては・・・という親、老人一人暮らしの生活を一体誰が最後まで面倒を見てくれるのでしょうか？

やたらに恐怖をあおるテレビ（家庭の医学）、医学は進歩するのに庶民には手の届かない高い治療費の負担（ここにも格差社会の現実が）、病気にならないようにとスポーツジムへ通えば月8000円、これでは負担が重くて・・・

医療費がかさむと消費税増税を宣伝する政府。ムダな公共事業や軍事費にお金を使わず、福祉にまわして欲しいと願うのはわたしだけ？

M・H

共産党を知る会を行います

混迷する政局、これからの日本は一体どうなるのか

とき 12月16日(日)午後2時～5時
(途中休憩後 質問コーナー)

ところ 半田勤労福祉会館(アイプラザ)

皆様のご参加を心からお待ち

しています

共産党を知る会



「大連立密談」から見えた！

参議院選挙自民党大敗後、安倍首相時代から始まっていた「大連立構想」。

仕掛け人たちは、「小沢」はきっと乗ってくると踏んで、福田：小沢会談を仕掛けたという。その「小沢」は連立出来損ないの今も連立は正しいと未練たっぷり(11/16新聞)

“政権とり”という術策にたけていても、国民の声を聞き取る能力をもっていない古い型の政治家、もうご退場時だ。

その小沢にたよって生き延びようという政党もどうかと思う。



ところで、参議院第1党の党首を操った黒幕は何の目的あって大連立を目指したか。

- ① 改憲への道筋を切り開く(11/4・中日)
- ② 消費税増税実現(11/14テレビ)

この二大目的は、かねてから財界の切望しているところ。政治を操って、腹黒い目的を達しようとする連中がいることを忘れては大変！

その面々。改憲を新聞で宣伝する読売新聞社主・渡辺、中曽根元首相、「日本は天皇中心の神の国」といった森喜朗元首相などなど。

もう退場時だといま書いたが、当の「小沢」氏はまだ言う・「外交、安全保障などに国民は関心がない。政治家が責任を持ってやれば良い」(11/16新聞)

それで、憲法解釈も勝手放題、自衛隊派兵も勝手放題の提案をして、自民党から歓迎されている。

さて国民として、どうしたら見くびられないか思案どころだ。